討議資料
機関誌：自民党神奈川県第十六選挙区支部 広報誌第8号
発行元：自民党神奈川県第十六選挙区支部　連絡先：厚木市旭町5-41-15メゾンコヒラ第二ビル102号

自民党広報

厚木市　伊勢原市　海老名市

衆議院議員

佐藤まさし

自由民主党神奈川県
第十六選挙区支部長

2026年 11月 号



佐藤まさしの政策5本柱

① 強い経済で、輝く日本を取り戻す



- 物価を上回る賃上げ「年 3%」を定着
- 中小企業の価格転嫁「徹底」（取引適正化）
- 成長投資（設備・研究開発・人材）を加速

50 年後、日本を「世界一の経済大国」へ。
民間の現場感覚で、成長と賃上げを実現します。

② 子どもでにぎわう、明るい社会を創り出す



- 出産・育児世帯の生活費負担を下げる
- 第１子から保育料「0 円」
- 教育・医療の負担を軽くし、若者の手取りを増やす

少子化に終止符を。子供は「希望」。
子育ての負担を減らし、安心して産み育てられる社会へ。

③ 誇りある日本を守り抜く



- 防衛力強化（防衛費「GDP 比 2%」確保）
- スパイ防止・重要インフラ／土地の安全保障強化
- 憲法改正論議を前に進め、国民主権のあるべき姿を

伝統を守る。国民の命と暮らしを守る。
憲法改正も視野に。
守るべきものを守り抜き、国の土台を強くします。

④ 豊かな地域経済と暮らしを創る



- 中小企業の賃上げを後押し（資金繰り・販路・DX）
- 農業を守る（担い手確保／所得安定）
- 防災・減災（避難所の環境整備「100%」を目標）

厚木・伊勢原・海老名を“稼げる地域”へ。
安心して暮らせる街へ。中小企業・農業・医療・
防災。地域の基盤を強くします。

⑤ すべての世代の手取りを増やす



- 税制の見直しを行い社会保険料の負担を軽く
- 物価高に負けない持続可能な年金制度へ
- 景況感に応じた柔軟な税制運用の検討

現役世代も、高齢世代も、家計に「余裕」を取り戻す政治へ。
手取りが増えない限り、安心も希望も生まれません。
働く世代と人生の先輩たち、どちらも苦しくならない
設計で家計を支えます。

プロフィール

- 平成６年９月、検察官の父と医師の家系の母のもと、宮城県に生まれる
- 暁星高校（水泳部主将）卒業
- 東京大学法学部卒業・交渉学を専攻・落語研究会所属
- 元バークレイズ証券、元モルガン・スタンレーMUFG証券
- １児の父、妻と子育て真っ最中
- 令和７年５月 公募により自民党神奈川県第十六選挙区支部長就任
- 令和８年２月 衆議院議員初当選

●役職（令和８年10月現在）

【衆議院】
内閣委員会委員、災害対策特別委員会委員、
東日本大震災復興及び原子力問題調査特別委員会委員

【自民党】
国会対策委員、組織運動本部青年局次長、
商工中小企業関係団体委員会副委員長

国政報告～「責任ある積極財政元年」の幕開け～

第222回国会（臨時会）がスタート（10/5～12/12）

第2次高市改造内閣発足後、初の本格的な国会論戦の場であり、高市総理が掲げる「国民に身近な法整備」の実現に向けた、重要法案の審議が始まります。

臨時国会の主な論点

① 飲食料品の消費税率引下げ

物価高対策として、飲食料品の消費税率を時限的に引き下げる法案。減税の具体的仕組みや財源、実施時期などが論点となります。

② 原油等調達の多角化

中東情勢の緊迫化を踏まえ、原油等の調達先・輸送ルートを多角化し、安定確保を図る法案。迂回ルートで調達する原油等への交付金制度や、輸送保険をめぐる支援策などが盛り込まれる予定です。

③ 衆議院議員定数の削減

自民党と日本維新の会が提出し、前国会から継続審査となっている議員立法。連立政権合意や選挙公約に掲げた定数削減の実現に向け、議論が進められます。

これらを含む21法案と条約1本が提出される予定ですが、国民生活と日本経済に直結する重要法案の成立に向け、政府・与党一体となって取り組んでまいります。
（審議経緯は次回活動報告で。）

自民党「税制調査会」小委員会

法案審議と並行して、11月下旬からは、次年度の税制改正に向けた税制調査会（税調）の議論が本格化します。

税調では、各部会や関係団体などから寄せられた税制改正の要望をもとに、国会議員がその必要性や政策的意義を訴え、具体的な制度のあり方について議論を重ねます。

小委員会では、要望項目を「マル政」「○」「△」「×」などに振り分けながら検討を進め、そこでの議論が、年末の与党「税制改正大綱」の取りまとめにつながります。

税制は、企業や働く人、地域の暮らしに直結する重要な政策分野です。税制のあるべき姿と今後の方向性を議論し、具体的制度に落としこんでいく重要な局面を迎えます。

当選一回の議員である私は、今回初めて議論に参加しますが、責任政党である与党自民党の、この重要な議論の場で多くを学んでいきたいと考えております。



所属議員連盟（議連）　※五十音順

- 遺家族議員協議会
- 自民党看護問題対策議連
- 行政書士制度推進議連
- 航空議連
- 国民医療を守る議員の会
- 国民歯科問題議連
- 産業・資源循環議連
- 自衛隊員・退職自衛隊員・家族を支援する議連
- 資産運用立国議連
- 自動車議連
- 自民党自動車整備議連
- 司法書士制度を考える自民党懇話会
- 自民党全国保育関係議連
- 自民党小規模企業税制確立議連
- 自民党上下水道事業促進議連
- 自民党消防議連
- 神道政治連盟国会議員懇談会
- 森林整備・治山事業促進議連
- 税理士制度改革推進議連
- 責任ある積極財政を推進する議連
- 石油流通問題議連
- 全日本不動産政策推進議連
- 自民党タクシー・ハイヤー議連
- 自民党たばこ議連
- 地域の産業活性化推進議連
- 賃貸住宅対策議連
- 都市農業研究会
- トラック輸送振興議連
- 日本会議国会議員懇談会
- 自民党バス議連
- 半導体戦略推進議連
- 物流倉庫振興推進議連
- 自民党フラワー産業議連
- 保守団結の会
- 郵政事業懇話会
- 幼児教育議連　　他

【入会準備中】

- 警備業の更なる発展を応援する議連
- 宅地建物等対策議連
- 土地家屋調査士制度改革推進議連
- ビルメンテナンス議連
- 自民党薬剤師問題議員懇談会

国会での活動

臨時国会が開会し、来年1月から始まる通常国会に向け、令和9年度予算の議論も本格化してまいります。国会議員として果たすべき役割と課題に一つひとつ真摯に向き合い、経験を積み重ねながら、国民の皆さまとともに、さらに高みを目指してまいります。

国政活動では、内閣委員会で初質問に立ち、経済財政政策やエネルギー政策について、高市政権が掲げる「責任ある積極財政」を後押しする立場から質問しました（5月）。また、自民党部会や議員連盟での発言、地元に関わる要望活動、国内外での活動、選挙区内外の視察などにも精力的に取り組んでおります。8月には、自民党青年局次長として初めて台湾を訪問し、現地関係者との意見交換を行いました。



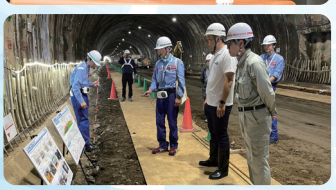


地元での活動

厚木市では、片山財務大臣をお招きして「夏の集い」を開催し、伊勢原市では市長とともに厚木秦野道路の建設現場を視察しました。海老名市でも、地域の皆様との意見交換の機会を設けました。

また、夏祭りや運動会、敬老会など地域の行事にも積極的に参加させていただき、皆様と直接顔を合わせ、さまざまな声をお聞きしています。活動の様子は各種SNSでも発信しておりますので、ぜひご覧ください。






佐藤まさし事務所

国会事務所
〒100-8982
東京都千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 607 号室
TEL: 03-3508-7620　FAX: 03-3508-3250

地元事務所
〒243-0014
神奈川県厚木市旭町 5-41-15 メゾンコヒラ第二ビル 102 号
TEL: 046-212-2321　FAX: 046-212-2320

✉info@satoumasashi.com

公式サイト

自民党員を募集しています

佐藤まさし LINEスタンプ